

戦時期の民衆総動員体制を確立した国民精神
総動員運動の実態を伝える機関紙を全号復刻
国民精神総動員中央連盟機関紙

国民精神 総動員

全2巻

一九九四年二月刊

緑蔭書房

●本誌をおすすめしたい研究者●
日本近代史・政治史・経済史
生活文化史・女性史・女性運
動史・社会運動史・思想史他



ぜいたくは敵だ！

精動本部・警視庁
東京都・東京都

東京都立の機関紙

『国民精神総動員』復刻にあたって

一九三七（昭一〇）年七月、日中戦争への突入を契機に国内の臨戦体制への法的・経済的・精神的強化の準備が急速に始まる。翌三八（昭一三）年五月、国家総動員法が施行され戦時統制の飛躍的強化が計られ、「総動員の時代」が本格化する。それにさきだつ三七年九月に国民精神総動員運動（以下精動と略）は開始され、四〇（昭一五）年一〇月、大政翼賛会が発足するまでの約三年間、上から下まで一大教化運動が展開された。精動は「日本精神ノ発揚」を大目標に、非常時生活様式の確立運動、銃後の後援の強化、そしてその実を上げるための「実践綱」（部落会・町内会・隣組）の整備・強化を計っていった。「ぜいたくは敵だ」「欲しがりません勝つまでは」の有名な標語や「とんとんとんからりと隣組」（隣組の歌）が作られたのも精動の一環であった。精動ではまた女性の動員が促進された。愛国婦人会をはじめとし精動に参加した多くの婦人団体は、この運動を積極的に支えた。過去にはない各界の女性指導者を網羅した。吉岡弥生・市川房枝・奥むめおなど婦人運動のリーダー達が推進者となった。

本紙『国民精神総動員』は国民精神総動員中央連盟の機関誌として国民各層への啓蒙宣伝を目的に三七年一二月に発刊、精動本部が解消する四〇年一〇月まで続いた。全号（六〇号）揃いで今回初めて刊行する。論説、本部活動状況、中央・地方精動関係記事、各種解説、各種実例、随筆等を掲載。三年間にわたる精動の動向を記録した貴重な資料である。戦時体制の末端で支えた民衆がどの様に再編・組織化され動員されていたのか、精動の理解なしには成り立たない。更に戦時下の国民生活や女性運動の資料としても不可欠のもので、広く活用されんことを期待するものである。

国民精神総動員運動の概要

- 実践網の整備・確立運動 部落会・町内会・隣組など実践基盤の拡充・強化。
- 銃後後援強化運動 戦死者や遺族、出征家族に対する勤労奉仕、慰霊、祈願。
- 非常時生活様式確立運動 集団行動の規律化。贅沢全廃・質素生活の実践（贈答・宴会の抑制、婚礼・礼装の簡易化、節酒節煙）。紙・電気・ガス・水の物資節約、物資の愛用（消費節約、新調見合せ、国産愛用）。
- 戦時経済国策への協力運動 食糧報国運動（米・供米・増産）。植樹報国運動。空地利用（蔬菜栽培・鶏の飼育等）。愛国公債購入運動。貯蓄報国運動。金銀など金属献納。
- その他 献納広告運動。健康増進運動（心身鍛錬、結核予防運動等）。興亜奉公日。勤労の増進。新経済道徳確立。戦勝祝賀。宣伝啓発。

国民精神総動員運動関係年譜

- 1937（昭12）
- 7月 日中戦争開始
- 8月 「国民精神総動員実施要綱」閣議決定
- 9月 国民精神総動員運動開始
- 10月 国民精神総動員中央連盟結成
- 12月 機関紙「国民精神総動員」創刊
- 1938（昭13）
- 4月 国家総動員法公布
- 4月 実践網組織方針発表
- 5月 精動第一次機構改革
- 6月 非常時生活様式委員会設置
- 1939（昭14）
- 1月 精動第二次機構改革
- 3月 「国民精神総動員委員会官制」公布
- 9月 「興亜奉公日」実施
- 1940（昭15）
- 4月 国民精神総動員本部設置（中央連盟解消）
- 5月 戦時食糧報国運動開始
- 6月 精動指導者錬成所発足
- 9月 部落会町内会等整備要領を発す
- 10月 精動本部解散・機関紙「精動」終刊（11月）
- 10月 大政翼賛会発足

主要執筆者

- 近衛文麿・有馬良橘・木戸幸一・市川房枝・吉岡弥生・堀切善次郎・米内光政・金子しげり・岡部長景・高良富子・賀屋興宣・本庄繁

愛せよ物資

國民精神總動員

行發日五十一日

國民精神總動員 實踐綱を完備す

國民精神總動員委員會は、國民精神總動員實踐綱を完備す。此の實踐綱は、國民精神總動員委員會の組織、任務、活動の範圍、方法、進歩の順序、及び各階層の責任を明記し、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

實踐綱の要旨は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。實踐綱の要旨は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

國內の諸組織を 斷平、戰時態勢化

第一特別委員會の方策

國民精神總動員委員會は、國內の諸組織を斷平、戰時態勢化することを目的として、第一特別委員會の方策を決定した。此の方策は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

第一特別委員會の方策は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。第一特別委員會の方策は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

經濟戰の勝利は 家庭の強化から

經濟戰強調週間を通して 聯盟、婦人に呼びかか

經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。

經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。經濟戰の勝利は、家庭の強化からである。

經濟戰の勝利は 家庭の強化から

縣下全部落への 精動透徹を圖る

秋田縣下の常會整備運動

秋田縣下の常會整備運動は、縣下全部落への精動透徹を圖ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

秋田縣下の常會整備運動は、縣下全部落への精動透徹を圖ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

各地實踐網運動 盛岡市の組織狀況

各地實踐網運動は、盛岡市の組織狀況を改善することを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

各地實踐網運動は、盛岡市の組織狀況を改善することを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

全廢運動の動話 澤贊

全廢運動の動話は、澤贊の著述である。此の著述は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

全廢運動の動話は、澤贊の著述である。此の著述は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

結婚式の飾らぬ葬儀 新様式

結婚式の飾らぬ葬儀は、新様式を採ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

結婚式の飾らぬ葬儀は、新様式を採ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

國民各階層に 節米一割の透徹

國民各階層に節米一割の透徹を實現することを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

國民各階層に節米一割の透徹を實現することを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

奉公の誠で 遺家族を護れ

奉公の誠で遺家族を護ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

奉公の誠で遺家族を護ることを目的として行われている。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

精動愈々發展的解消す 舉げて大政翼賛運動へ

精動愈々發展的解消す、舉げて大政翼賛運動へ。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

精動愈々發展的解消す、舉げて大政翼賛運動へ。此の運動は、國民精神總動員を實踐するに必要の條件を具備せしむることを目的として制定されたものである。

戦時期の生活・女性史の基本資料！

国民精神総動員中央連盟機関紙

国民精神総動員

全二巻

▼刊行概要

刊行 一九九四年一月

体裁 B4判 / 上製クロス装 / 函入

揃定価 97,000円

ISBN4-89774-213-4 C3036 P67980E

第1巻 第1～31号 昭和12年12月～昭和14年8月

第2巻 第32～60号 昭和14年9月～昭和15年11月

(第57号・昭和15年9月より『精動』に改題)

十回想記(大室政右)・記事目録・著者名索引

・本紙の全号復刻にあたっては所蔵が確認できた大阪府立夕陽丘図書館、法政大学大原社会問題研究所、大室政右氏のご協力を得ました。

●国民精神総動員資料集(続刊予定)

予約募集

限定出版につきお早めにお申込み下さい。

▼戦時期関連資料

協和会関係資料集

全4巻

樋口雄一編・解説 A5判・揃定価69,000円

戦時下における在日朝鮮人統制と皇民化政策の実態史料

戦時下朝鮮人強制連行資料集

朝鮮人
中国人
連合俘虜

長澤秀編・解説 B5判・揃定価82,400円 全4巻

戦時下、朝鮮人、中国人、連合軍俘虜の強制連行による全国主要炭鉱の労務統計と管理の実態を示す石炭統制会極秘文書。



国民精神総動員中央連盟の事務局があった旧国会議事堂
(写真は表紙ポスターとも大室政右氏提供)